

避難所開設についての アクションカード (平常時確認用)

アクションカードの趣旨

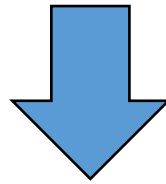
このカードは、市職員や特定の避難者（町会役員等、避難所の開設手順を理解している者）が避難所に来れない状況を想定し、すべての避難者が避難所を開設・運営できることを目的としたものです。ただし、要配慮者や怪我人等、避難所の開設が物理的に困難な方については、避難所を開設する人員から除きます。

避難所開設までの流れ（概要）

- ①災害が起きたら、まずは身の安全を確保
- ②避難場所に避難するか判断
- ③（避難所に避難した場合）キーボックスの暗証番号を知る者が来るまで
避難所の安全な場所で待機
- ④キーボックスを開錠
- ⑤「はじめにやることカード」に従って避難所の被害状況を確認
- ⑥避難所に被害がなければ、倉庫より初動グッズを避難所に運搬
- ⑦初動グッズ内にある「役割分担カード」に従って役割を決め、実行
- ⑧避難所を開設
- ⑨避難所を立ち上げたことを柏市災害対策本部に報告
- ⑩（避難生活が3日以上続く場合は）避難者による避難所運営組織を立ち上げる

①身の安全の確保

大雨や地震等の災害が起きたら、まずは自分と同居人の安全を確保しましょう。



具体的には、怪我がないか、自宅や自宅周辺で火事が起きていないか等、自分および同居人の状況を確認して、身の安全を図ってください。

②-1避難所へ避難をするか判断

自分および同居人の安全が確認されたら、避難所へ避難をするか判断してください。

避難所を開設する目安

☐ 柏市内で震度 5 強以上を観測したとき

☐ 高齢者等避難（警戒レベル 3）以上が発令されたとき

※かしわメール配信サービスや市ホームページにて情報を確認

どちらかに該当し、自宅や滞在先で身の安全の確保が困難と感じたときに避難所へ避難しましょう。

②-2避難所へ避難をするか判断

- ・避難先は必ずしも避難所だけではありません。

知人・親戚宅など、避難所以外の避難先も日頃から検討してください。

また、自宅が安全だと判断した場合は、自宅の2階や窓ガラスから離れた場所に移動するなどしてください。

③-1避難所で待機

避難所へ避難したら，避難者自身で避難所の開設を行う必要があります。

※市職員や教職員が現場にいる場合でも，避難所の開設は避難者自身で行う必要があります。

③-2避難所で待機

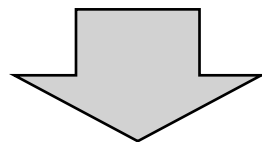
避難所は自主運営が基本です。施設管理者に積極的に協力してください。

また、長期の避難所生活になる場合は、できるだけ早く自主運営ができるように協力しましょう。

→自分の命を守るのはご自身です。自助・共助・公助のうち、**自助・共助**を優先してください。

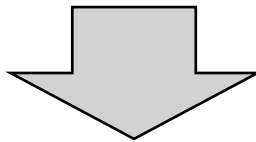
④-1キーボックスの開錠

避難所 **体育館** 入口にて、**キーボックスの暗証番号を知る者が参集するまで待機**してください。



④-2キーボックスの開錠

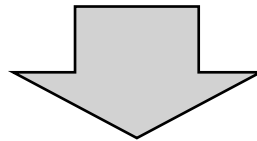
キーボックスの暗証番号を知る者が参集したら，その場にいる全員でキーボックスのある場所に向かいます。



⑤はじめにやることカードの実行

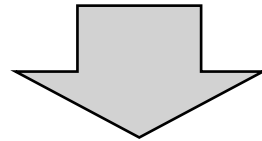
キーボックスを開錠します。

次の手順については、「はじめにやることカード」に従ってください。



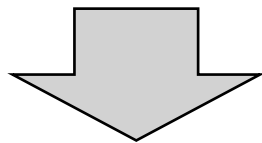
⑥初動グッズの運搬

避難所の安全確認，初動グッズの運搬をします。



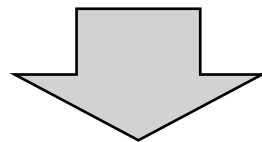
⑦役割分担の決定

初動グッズ内にある「役割分担カード」に従って役割を決める。



⑧避難所の設営

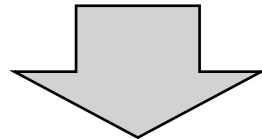
役割が決まったら，設営担当を中心に避難所を設営する。



参考

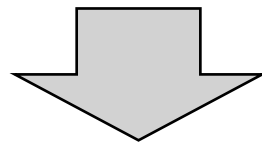
なお、備蓄倉庫に入っている物は、

- ・ 初動グッズ（ 1 箱）
- ・ コロナ対策関連グッズ（ 1 箱）
- ・ ウェットティッシュ（ 2 箱）
- ・ 毛布（ 1 0 枚／箱× 2 0 箱）
- ・ 簡易ベッド（ 1 台／箱× 2 0 箱）
- ・ 飲料水（500ml× 2 4 本× 1 1 箱）
- ・ 食料（おかゆ 5 0 食× 4 箱）
- ・ パーテーション（ 4 張／箱× 5 箱）
- ・ パーテーション屋根（ 1 箱）
- ・ 便袋（ 2 0 0 枚）
- ・ 投光器（ 1 台）
- ・ 発電機（ 1 台）



⑨市災害対策本部へ連絡

避難所を開設したら、情報収集・伝達担当が柏市の所管部局に連絡して、**避難所を開設したこと、現時点での避難者の人数、怪我人の人数等**を報告します。



⑩避難所運営組織の立ち上げ

避難が3日以上にわたる見込みの場合、避難者による避難所運営組織を立ち上げてください。避難者の多種多様なニーズに応えるため、避難所運営組織には幅広い年齢層の方を取り入れ、必ず女性メンバーを複数（可能ならば半数）入れてください。なお、女性メンバーは責任ある立場にしてください。